

<支部・準支部だより>

JDSの仲間たち

No.36 東京練馬支部
ちゅうりっぷの会

● あゆみ

昭和57年に、ダウン症の子供と家族がいきいきと暮らしていけるようにと、練馬区の保健相談所のご協力を得て、親たちが立ち上げました。

● 活動

ちゅうりっぷの会では、産まれて間もない赤ちゃんのご両親に、担当保健師さんから「ちゅうりっぷの日」を紹介して頂くというシステムを設けています。年間で3～4家族、多い年には10家族ほどの入会があり、立ち直りのきっかけを見つけ、他のご家族との交流へとつながっています。この「ちゅうりっぷの日」は、練馬区民に限らず、どこにお住いの方でも参加できますので、ご興味のある方はご連絡ください。

また、毎月発行の会報誌「ちゅうりっぷニュース」（平均16頁）は、活動に参加できない方々にも、会との心の架け橋として喜ばれています。

子どもたちが楽しみにしている活動は、幼児から小学校6年生までを対象としたきょうだい児も参加可能なリトミック活動「リズム・アンダンテ」と、中学生から成人の本人対象のダンス「Enjoy Dancing」で、月に1回ずつ活動しています。異なる年齢での活動は、思いやりを育み、また練馬区の障害者フェスティバルやイベントなどでの出演を目標に、仲間として団結し成長する姿は、啓発活動にもつながっています。主な活動は下記の通りです。

◇総会（年1回）◇ちゅうりっぷの日：タッチセラピー&懇談会（毎月1回）◇役員会（毎月1回）◇会報の編集・印刷・発行（毎月）◇茶話会（随時）◇合同レクリエーション（年1回）◇リズム・アンダンテ（毎月1回）◇Enjoy Dancing（毎月1～2回）◇言語指導（年2回）◇広報（随時）◇学習講座（年1回）◇ワークショップ（年4～5回）

● 支部長より

ちゅうりっぷの会は、童謡「チューリップ」の歌詞♪並んだ、並んだ、赤、白、黄色、どの花みてもきれいだな♪のように、子供たち一人一人の個性を大切に、地域で誰もが笑顔で過ごせることを願って活動しています。そしてチューリップの花のように、多くの方に愛される会でありたいと思っています。



▲会のロゴマーク
2019年度役員▶



◆設立年度：昭和57年1月

◆代表：米村和恵

◆会員：188 家族

◆ご本人の年齢：0～38才

◆対象地域：東京都練馬区

◆連絡先：

tulip1982nerima@yahoo.co.jp



▲小学校6年生までのリトミック活動「リズム・アンダンテ」



中学生以上の本人対象のダンス「Enjoy Dancing」